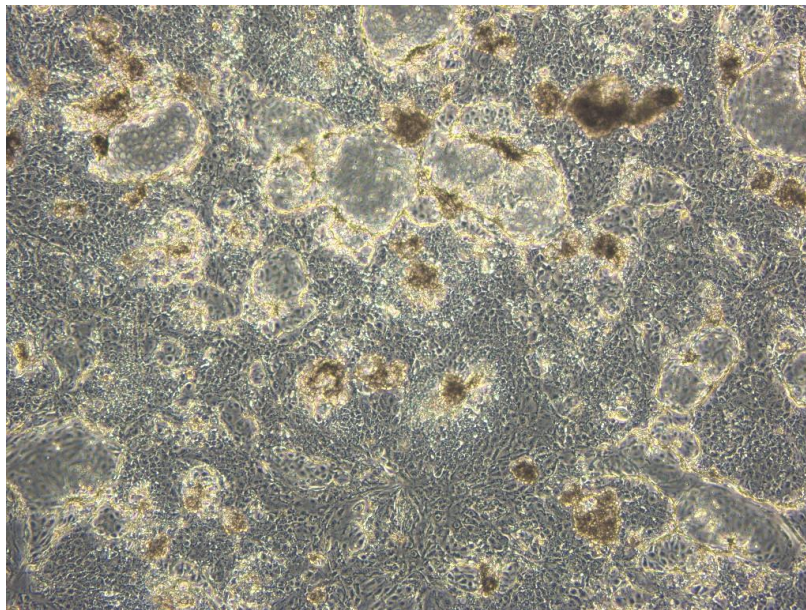


！ 培養開始にあたっての注意 ！

RCB 1514 : HOCE は、通常の多くの細胞とは異なります。

- ・ 融解直後および継代後は付着に時間を要するため、翌日の培地交換は避ける。
- ・ 培養中に出現してくる濾胞状の細胞塊(下写真)はトリプシン-EDTA が効きにくく、シングルセルにはならない。また、長時間トリプシン-EDTA 処理を行うと継代後の増殖に影響が出るため、シート状に剥がれてきたら、軽くピペッティングし播種する。
- ・ コンフルエントにならなくとも立体的に増殖してきたら、継代密度を高め継代をする。



培養の開始にあたりましては、この点にご留意ください。

【お問い合わせ】 cellqa.brc@riken.jp